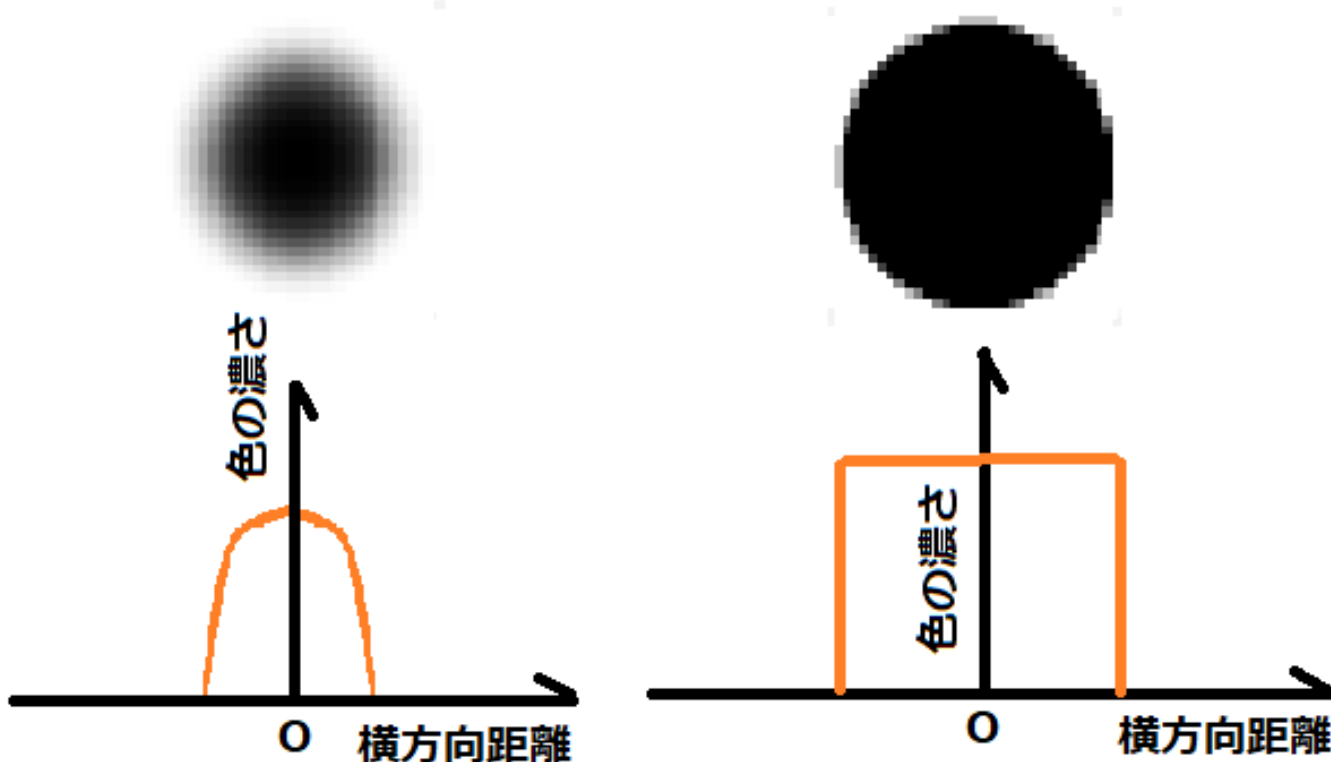


MotionBrush（モーショングラッシュ）におけるグラッシュの説明

編集：2021/06/23(水) おちゃっこ LAB のおちゃっこ

お絵描きソフトにおけるグラッシュとグラフ表現



外側に行くにつれて徐々に
色の濃さは小さくつまり薄くなる

外側に行ってもずっと濃さは同じ
輪郭の所まで外側に行くと
急に色は薄くなり0になる

図1：一般のお絵かきソフトにおけるグラッシュとそのグラフ表現

コンピュータ業界におけるグラッシュとは
一般的にはお絵描きソフト用語である。

図1には2種類示したがお絵かきソフトには数限りなくと言っても良いほどたくさん用意されている。

図1の左のグラッシュは徐々に色が薄くなっていくグラッシュ。グラフにするとチョコアイスの PINO のような形になる。

図1の右のグラッシュは輪郭がはっきりしたグラッシュ。グラフにするとカクカクの四角形になる。

MotionBrush はモーションキャプチャなどの3Dの動きを編集するためのソフトである。
 3Dにおけるブラシと言われても想像しにくいですが、先ほどのブラシのグラフ表現を使うと理解可能。

MotionBrushには4種類のブラシが用意されている。
 それぞれのブラシに対してスライダーやチェックボックスにより条件設定を付け加えることが可能。

以下の図のグラフにおいて白い線が編集結果適用に関する重みである。
 Z軸に関して編集したところをスクリーンショットにしたものである。
 赤緑青の線はオイラー角と呼ばれるX軸Y軸Z軸に関する回転角度である。
 編集の重みと編集による角度の大きさに相関関係が認められ、ブラシが機能していることが分かる。

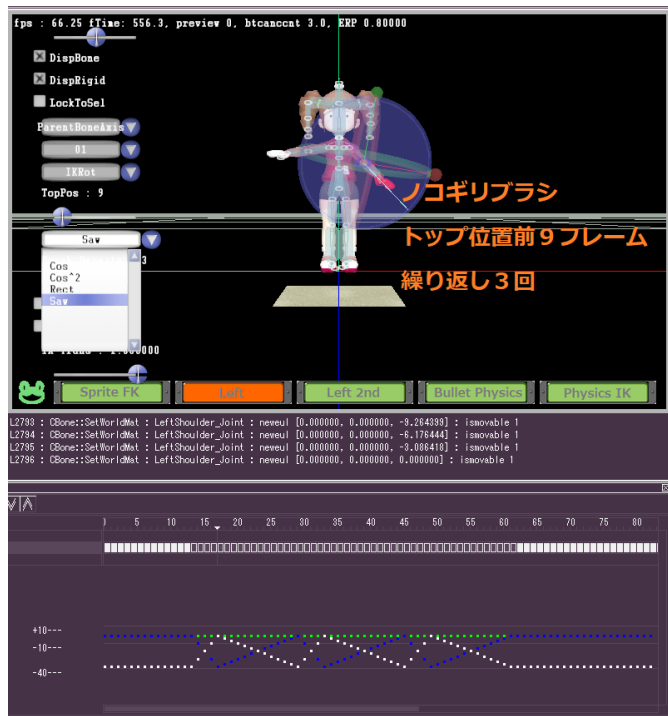


図2 : MotionBrush のこぎりブラシ

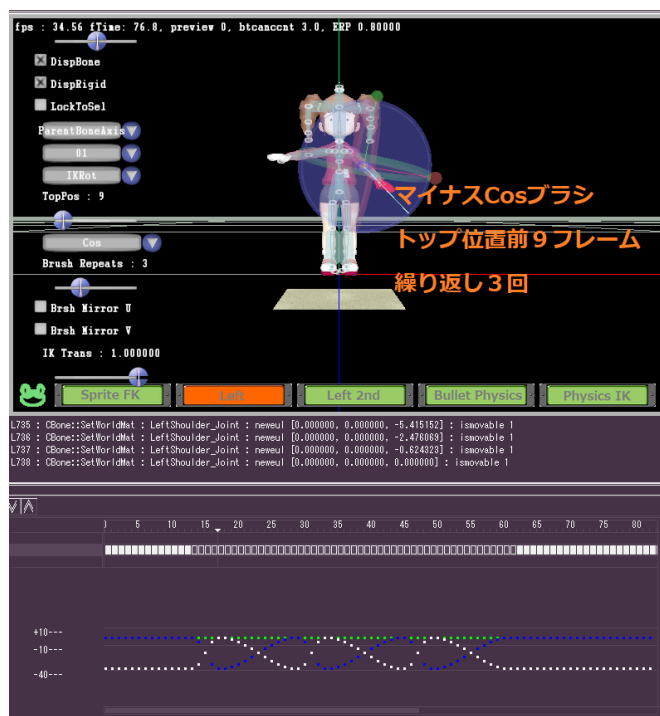


図3 : MotionBrush マイナス Cos ブラシ



図4 : MotionBrush ミラーU

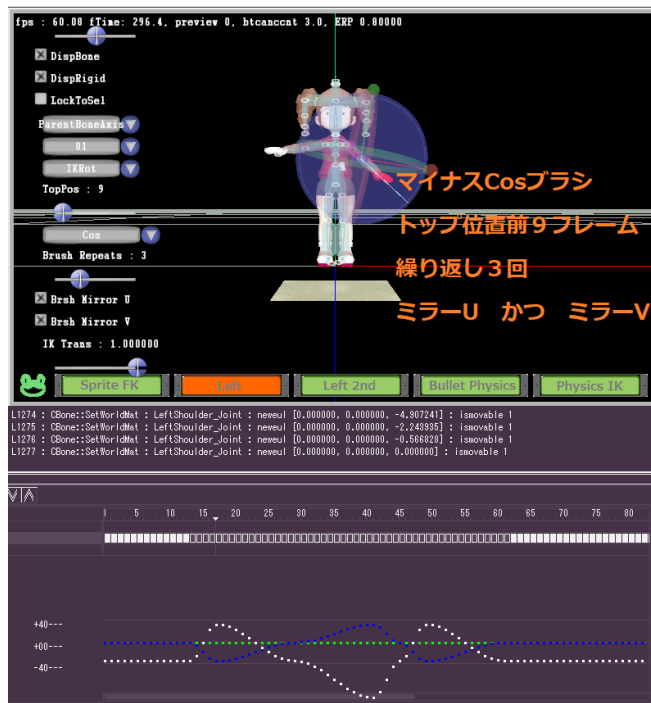
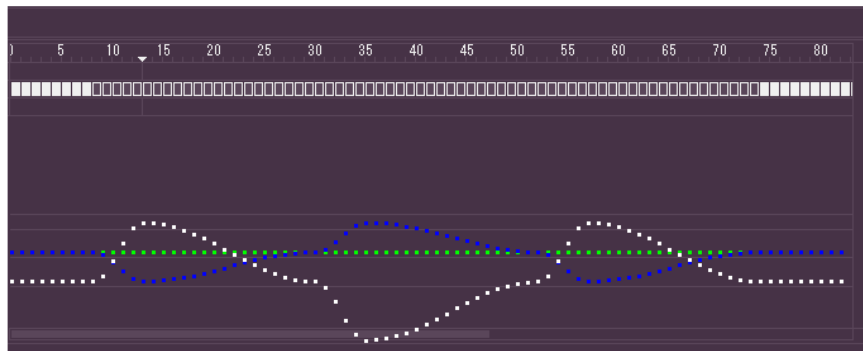


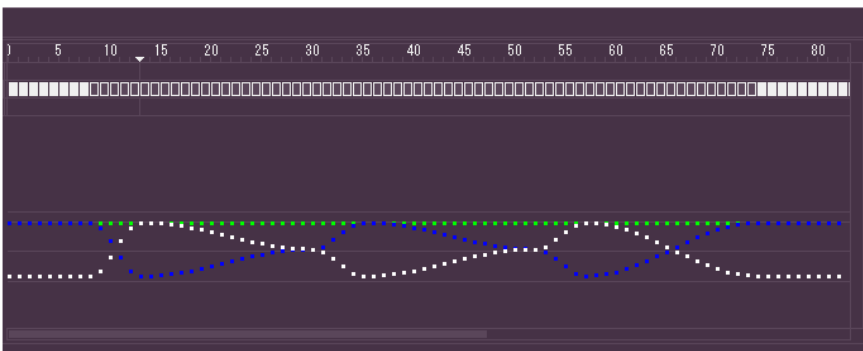
図5 : MotionBrush ミラーV



ミラーVにオプション追加



ミラーVにチェック：マイナス重みで反対側に曲がる



MotionBrush

ver1.0.0.5準備中！！

更にIf Mirror V Then Div2にチェック：

イメージとしては1を足して2で割る感じ

0から1の間で反転形状の重みを作成する

反対側には曲がらない

モーション編集の重みの曲線をブラシと呼んでいるが

重みが大きいところ：色の濃いところ

重みが小さいところ：色が薄いところ

ブラシのUV表現というイメージ

図6：MotionBrush 反対側に曲げないミラーV

MotionBrush では3D モーションの編集にブラシのグラフ表現を使用していますという説明でした。

MotionBrush は有料ソフト（シェアウェア）として Vector 様のサイトで販売中。

今回紹介した ver1.0.0.5 ブラシ機能の拡張（ブラシプラグイン SDK 付）については

2021/06/30(水)から公開予定。

<https://www.vector.co.jp/soft/winnt/art/se523002.html>

（クリックすると広告のポップアップが出ますが、ポップアップのいいえボタンを押して進んでください）

おちゃっこ LAB の MotionBrush のページ（MotionBrush の説明や動画リンクのページ）

<https://moo-ochakkolab.ssl-lolipop.jp/LABMenu/MameBake3D.html>